

2014. 9. 12 第44号

くにくさだより

編集・発行：安芸区阿戸町418-1 あと会広報事業部
TEL (082) 856-0222
<http://www.kunikusa.or.jp/>

題字 升味 美佐子様

あと夏祭り



今年も毎年恒例の夏祭りが8月2日に行われました。中庭では、かき氷と綿菓子の屋台をはじめとして、事業所ごとに練習した盆踊りも行われました。

盆踊りでは、檜からの太鼓の音や音楽、掛け声に合わせて、ご利用者、ご家族、職員が一体となり、楽しめました。

普段、居室に居られる方も、この日ばかりは中庭の盆踊りに参加され、「賑やかなのは、やっぱりええよね」と素敵な

笑顔を見せて下さいました。そして、くにくさ自慢の味ちらし寿司をはじめ、豊富なメニューに皆さん喜ばれ、お食事を楽しまれておられました。

開場時には雨が降っていましたが、皆様の願いが通じ、盆踊りのときには晴れ間が差し込みました。ご利用者、ご家族、職員みんなで楽しく盆踊りを踊ることが出来、皆さんの温かい思いで、無事に終えることができました。

くにくさ苑 武田 正登

でじま花火大会



今年も、でじま・くにくさ恒例行事の花火大会が7月26日(日)に行われました。でじま・くにくさのメインイベントである、この「広島みなと夢花火大会」は今年で3回目になります。

昨年引き続き、屋台のかき氷と綿菓子は大盛況でした。当日は気温も高く暑かったので、かき氷は途中氷がなくなるほどでした。また他にも、ちらし寿司や焼き鳥などメニューも豊富で花火が上がるまでにお腹がいっぱいにな

るほどでした。

夜空を彩る花火はまるで、私たちが(でじま・くにくさ)の為に打ち上げられているかの様に間近に見ることができました。とてもいい雰囲気の中、花火が上がる度に歓声が上がリ、花火大会参加者全員が夏の思い出になったのではないかと感じております。

また来年の夏も参加者全員が良い思い出になるよう、職員一同取り組んでまいります。

くにくさ苑 大利 伸一郎



第6弾

「ユニットリーダー 研修実地研修施設」に 広島県内ではじめて、 「ふかわ・くにくさ」が 選定されました。

ふかわ・くにくさは、地域初のユニット型老健として、平成16年10月1日に開設し、老健・ショートステイ・デイケア・訪問リハ・訪問看護・居宅介護支援事業等を運営しています。ユニットケアを開始した当初は、ユニットケアに対する理解が乏しいままでのケアを行っていたが、ユニットリーダー研修を受講し仲間が増えていく中で、ケアの見直しをしようと言う声が上がリ、職員全員で課外授業と称し、毎日2回、昼と夕に法人理念やユニットケア等について勉強会を2ヶ月間実施。結果、職員の意識に変化が見られるようになり、「どうしよう！こうしよう！」と考えることにつながり、入居者の望む生活はとケアが変わっていききました。それは、入居者、ご家族へと伝わり入居者の笑顔や言葉が増えた事、又、ご家族からの声かけが増えた事で職員は、やりがいを感じるとともに個別ケアの大切さを実感しています。

ユニットリーダー研修では、講義研修（3日間）においてユニットケアの理論と具体的なケアの方法を学び、実地研修（5日間）でその実践状況を確認しています。なかでも、実地研修施設の役割は重要で、（1）高齢者の暮らしを継続させるためにはどのようなことが大切か入居者の立場で暮らしを実感する、（2）職員の動きを客観的に学ぶ、（3）自施設でどのようにユニットケアを展開したらよいか運営上の留意点や工夫について学ぶことをねらいとしています。今回、日本ユニットケア推進センターによる「ユニットリーダー研修実地研修施設」に広島県内ではじめて、「ふかわ・くにくさ」が選定され、身が引き締まる思いでいっぱいです。実習生を受け入れるにあたってまだまだ取り組まないといけないことはありますが、入居者、ご家族、職員がさらに信頼関係を構築し、施設理念を念頭に「入居して残りの人生を楽しむもつ」と思っていただけのようにユニットケアに取り組んで行きたいと思えます。



この日はユニットの数名でお好み焼きを食べに出ました。



草木の成長を、我が子のように職員と一緒に見守っています。



料理を取り分ける介護職員。家庭と同じく欲しい分だけ取り分けます。



施設内に設けられた自然。





施設職場の魅力自慢コンテスト

7月12日に施設の魅力自慢コンテストへ参加しました。施設の魅力自慢コンテストとは広島県の福祉施設(全11施設)が集まり自施設の紹介と自慢となる物を求職者に披露し、「この施設が印象に残った」「もっと話を聞きたい」と思う施設を選んでもらい1位を競います。このコンテストに、あと会から荒川貴史と三浦紋華が代表として発表しました。コンテストへ向けて猛練習し遅くまで意見を出し合うこともありまし

た。コンテストではくにくさの自慢となるスウェーデンや凍結含浸法の紹介をはじめ様々な魅力を紹介しました。結果は第2位になることができました。優勝はできませんでした。優勝はコンテストを見に来て下さった

皆さんにあと会の良いところを知ってもらえた事とても嬉しく思いました。来年も参加し優勝を目指したいと思います。

(りは・くにくさ 三浦 紋華)



2014年度 あと会グループ 第1回就職説明会

去る8月9日(土)、2014年度第1回あと会グループ就職説明会を『でじま・くにくさ』にて開催しました。あいにくの雨模様の中、30名を超える沢山の求職者の方々にご来場頂きました。

法人概要、各拠点の魅力説明、施設見学に続き、あと会自慢の昼食バイキングを召し上がって頂くことで私たちの『こだわり』をご理解頂けたのではないかと思います。

9月21日(日)に行われる第2回就職説明会でも、一人でも多くの方にあと会の魅力をご紹介したいと思えます。

(求人担当 鶴田 毅彦)



七夕会

りは・くにくさ

7月7日(月)に、りは・くにくさが七夕会をしました。紙芝居を読み姫と彦星のお話をし、七夕さまを皆で歌い短冊に願いを込めました。「健康(元氣)に過ごせましよう」「これからも美味しいものが食べたい」といったお願いが多くありました。その後星が入ったゼリーとカステラを召し上がりました。「今年も良い事ありそうね」と皆さんとても喜ばれていました。今年も皆さんが元気に過ごせますように私たちも願っています。

(りは・くにくさ) 三浦 紋華

デイサービスセンター くにくさ

今年も、デイサービスセンターくにくさ(阿戸)では皆様と一緒に七夕飾りをしました。織姫と彦星の人形を作ってゲームを行ったり、皆様と一緒に七夕のお祈りを書いたりして、7月7日はご利用者、職員共に楽しい一日となりました。

ご利用者の皆様によって、「健康でありますように」、「皆が幸せでありますように」と様々なお祈りを掲げておられました。「ご自身の事より、家族や身の回りの方々のお祈りをされている人が多く、やはり人生の先輩である皆様に改めて思いやりの心を教えて頂きました。

また来年も、皆様と七夕の日を迎えたいと思います。
最後に、DS職員のお祈りを一

この一年、デイサービスセンターくにくさの皆様から「健康で幸せな一年でありますように…」

(デイサービスセンターくにくさ) 青木 新一



健康(元氣)に過ごせよう
健康(元氣)に過ごせよう

これからは
美味しいものが食べたい

健康(元氣)に過ごせよう
健康(元氣)に過ごせよう

健康(元氣)に過ごせよう
健康(元氣)に過ごせよう



介護の知恵袋

夏バテ対策

夏場に、冷たい飲み物や、クーラーで冷やしてしまったカラダは――



温かい飲み物で、弱った胃腸の働きを整えましょう。



血行が悪くなると疲れやすくなるから適度な、お散歩はいかが？



ゆっくり、お風呂に入って心と体をリラックスさせるのもいいわね。



編集後記

今年の夏は各地で、記録的な大雨が続き、一方では猛暑が続くなど、不安定な気候となっています。7月26日にでじまで花火大会、8月2日にくにくさ苑での夏まつりが行われ、夏のひと時を楽しんで頂きました。

でじまは晴天に恵まれきれいな花火を見ることができました。またくにくさ苑ではあいにくの天候でしたが、皆様のご協力のもと無事に終えることができました。お忙しい中、たくさんの方々にご参加頂き職員一同大変感謝しております。

9月には敬老会を予定しています。夏祭りの勢いに続いてご利用者の皆様をお祝いしたいと思っております。

残暑厳しいですが、体調管理にはくれぐれもお気をつけ下さい。

(くにくさ苑) 武田 正徳

9・10月の行事予定

- 9月 敬老会
- 10月 秋まつり

このほかに、毎月ショッピング、コンサート、誕生日会を行なっています。